令 和 4 年 度

琉球大学大学院理工学研究科

博士前期課程（工学系）

【工 学 専 攻】

学 生 募 集 要 項

令 和 3 年 5 月

国立大学法人 琉球大学大学院理工学研究科

http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大によっては，選抜方法の変更や日程の繰り下げも考えられます。

更新情報は，工学部 Web サイト（https://www.tec.u-ryukyu.ac.jp ）に掲載しますので随時確認をお願いします。

琉球大学大学院理工学研究科
博 士 前 期 課 程 （ 工 学 系 ）

【工　学　専　攻】

人材の養成及び教育・研究上の目的

工学分野における高度な専門知識と研究開発・研究遂行能力を身につけ，国際社会に貢献できる人材を養成する目的を実現するため，ディプロマ・ポリシーを以下のとおりとします。

（１）工学分野における高度な専門知識及び技術とその応用力を身につけます。

（２）専門分野の知識と技術を活用し，広い視野を持って工学分野の問題に対し，状況把握と課題設定ができ，実践的で創造的な解決力を身につけます。

（３）多様な人々と連携できるコミュニケーション能力及び論理的説明が可能なプレゼンテーション能力を身につけます。

（４）技術者，研究者としての社会的責任を理解し高い倫理性に基づき行動することができる能力を身につけます。

入学者受入方針（アドミッションポリシー）

社会から工学系に求められている高度専門知識と技術を修得し，技術者・研究者として広く国内外で活躍する意欲のある人材を求めます。

目　　次

■入学者選抜の日程■・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

■入学者選抜に関わる共通事項■・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

■推薦特別選抜■・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
１．募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
３．出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
４．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
５．入学者選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
６．配点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
７．注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
８．合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３

■一般選抜（筆記型，口頭試問型）■・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
１．募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
３．出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
４．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
５．入学者選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
６．配点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
７．注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
８．合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

■社会人特別選抜，社会人特別選抜（現職高校教員）■・・・・・・・・・・・・２０
１．趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
２．教育方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
３．募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
４．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
５．出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
６．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
７．入学者選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
８．配点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
９．注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
１０．合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４

■入試案内添付資料■
専攻別試験科目の主な出題範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻研究内容・・・・・・・・・・２６
琉球大学試験会場案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
試験場案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
学生寮（千原寮）への入寮申込み，アパート・マンション等の紹介・・・・・２９

■入学願書等（別添）■

令和４年度　理工学研究科博士前期課程（工学系）入学者選抜日程の概要

	事前審査	出願期間	試験日	合格 発表	入学 手続
推薦特別選抜	**令和3年6月2日（水） ～6月4日（金）** ※出願資格審査が必要な方のみ。手続きに関しては5～6ページを参照してください。	**6月14日（月） ～6月18日（金）** ※出願手続きに関しては，11～12ページを参照してください。	**6月30日（水） ※予備日7月2日（金）** ※入学者選抜方法については，12ページを参照してください。	**7月20日 （火） 13時**	令和4年 3月下旬
一般選抜 （第1期： 筆記型）	**令和3年7月7日（水） ～7月9日（金）** ※出願資格審査が必要な方のみ。手続きに関しては5～6ページを参照してください。	**7月26日（月） ～7月30日（金）** ※出願手続きに関しては，15～16ページを参照してください。	**8月17日（火） ※予備日8月19日（木）** ※入学者選抜方法については，17～18ページを参照してください。	**9月7日 （火） 13時**	令和4年 3月下旬
一般選抜 （第2期： 口頭試問型）	**令和3年12月6日（月） ～12月8日（水）** ※出願資格審査が必要な方のみ。手続きに関しては5～6ページを参照してください。	**令和4年1月4日（火） ～1月11日（火）** ※出願手続きに関しては，15～16ページを参照してください。	**1月26日（水）** ※入学者選抜方法については，17～18ページを参照してください。	**2月15日 （火） 13時**	令和4年 3月下旬
社会人特別選抜，社会人特別選抜（現職高等教員）	**令和3年12月6日（月） ～12月8日（水）** ※出願資格審査が必要な方のみ。手続きに関しては，5～6ページを参照してください。	**令和4年1月4日（火） ～1月11日（火）** ※出願手続きに関しては，22～23ページを参照してください。	**1月26日（水）** ※入学者選抜方法については，23ページを参照してください。	**2月15日 （火） 13時**	令和4年 3月下旬

令和４年度琉球大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）
【工学専攻】入学者選抜に関わる共通事項

※必ず出願前に希望指導教員について志望プログラムへご確認ください。

１．出願書類の提出先・問合せ先

琉球大学　工学部学務係
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
電 話　098-895-8583（直通）
ＦＡＸ　098-895-8590
Ｅﾒｰﾙ　kggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp

募集要項及び各種様式は，工学部ホームページ（http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp）よりダウンロードして使用してください。
本募集要項の郵送希望者は，返信用封筒（角型２号 33 ㎝×24 ㎝）に 210 円切手（速達希望者は 500 円切手）を貼付し，宛先（郵便番号，住所，氏名）を明記の上同封し，上記へ請求してください。

２．出願資格

※次のいずれかに該当する者とします。

（１）大学を卒業した者又は令和４年３月 31 日までに卒業見込みの者
（２）学校教育法第 104 条第４項により学士の学位を授与された者（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学位を授与された者）又は令和４年３月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
（３）外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者又は令和４年３月 31 日までに修了見込みの者
（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は令和４年３月 31 日までに修了見込みの者
（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限ります。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和４年３月 31 日までに修了見込みの者
（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和４年３月 31 日までに学位を授与される見込みの者
（７） 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限ります。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和４年３月 31 日までに修了見込みの者

（８）文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
（９）学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
（10）本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，22 歳に達したもの又は令和 4 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者，または，外国において 15 年の課程を修了した者で，日本国内又は国外の大学若しくは国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において，研究生，研究員等として相当期間（おおむね 1 年以上とする）研究に従事しており，令和 4 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの **（※次の［３．事前審査］が必要です）**
（11）大学に令和 4 年 3 月 31 日までに 3 年以上在学見込みの者（休学期間は，在学期間に含めない）又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者で所定の単位を優れた学業成績をもって修得したものと本研究科が認めた者 **（※次の［３．事前審査］が必要です）**

※本（11）の出願資格により入学した場合，当人の学部学生としての**学籍上は「退学」となります。**したがって，大学の学部を卒業していることを要件と定められている種々の国家試験等の資格試験は受験できなくなりますので注意してください。

３．事前審査

上記「２．出願資格（10）又は（11）」により出願する者は，出願資格の事前審査が必要となります。事前審査の日程及び必要書類等については下表のとおりです。

（１）推薦特別選抜，一般選抜（筆記型，口頭試問型）

事　項	推薦特別選抜	第 1 期 一般選抜（筆記型）	第 2 期 一般選抜（口頭試問型），社会人特別選抜・社会人特別選抜（現職高校教員）
書類提出期間	令和 3 年 6 月 2 日(水) ～6 月 4 日（金）	令和 3 年 7 月 7 日(水) ～7 月 9 日（金）	令和 3 年 12 月 6 日(月) ～12 月 8 日（水）
書類提出場所	工学部学務係（工学部 1 号館 1 階事務室）		
審査結果の通知	令和 3 年 6 月 14 日（月）付け	令和 3 年 7 月 20 日（火）付け	令和 3 年 12 月 20 日(月)付け

（２）出願資格（10）の事前審査に係る必要書類

①　事前審査申請書
②　最終出身学校卒業・修了証明書
③　最終出身学校成績証明書
④　研究・教育歴証明書（研究・教育内容要旨を含む）
※　参考資料として，研究業績を説明する資料や特許・実用新案取得書類，技能検定認定証明書等を添付できます。

（３－１）出願資格（11）の事前審査に係る必要書類

① 事前審査申請書
② 成績証明書（最新のもの）
③ 在学証明書④履修手引き(授業内容一覧及び卒業要件が記載されたもの)

（３－２）出願資格（11）で必要とされる学業成績

本出願資格における「**優れた学業成績**」とは以下の３つ条件を満たすものとします。

① 3年次までに修得する必要のある必修科目の全部を修得すること。
② 修得した選択科目を含め卒業要件単位数の90%以上の単位を修得すること。
③ 修得単位中の点数評価 80 点に相当する単位が指定の割合（下表参照）に達すること。

修得単位中の点数評価80点以上に相当する単位の割合	
出　願　時	令和4年3月末
９５%以上	９５%以上

〈注意事項〉

※ 入学試験に合格した後，令和4年3月末までに，学業成績の条件を満たさなければ入学を許可しません。

※ 一般選抜に出願予定の者で，現在有職であるか，又は入学後有職となることが予定されている者は，必ず事前に志望専攻の予定指導教員と面談を行い，修学条件等について十分確認のうえ出願してください。

４．検定料納付

（１）振込方法

① 検定料納付証明書(大学用) 検定料 30,000 円（別添の「検定料振込書」を使用してください。）
② 検定料振込書の※印欄を黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で正確に記入してください。
《依頼日，入学志願者氏名（フリガナ），住所，電話番号，振込先（枠内に○印）》
③ 必ず金融機関(銀行等)の窓口で振込むものとし，**ATM（現金自動預払機）は使用しない**でください。
④ 振込手数料については，志願者本人負担となります。
⑤ 金融機関窓口から「検定料納付証明書(**大学用**)」を受け取る際は，取扱金融機関収納印を確認してください。
⑥ 「検定料納付証明書（**大学用**）」は**出願書類に同封して提出**してください。

※ この募集要項添付の「検定料振込書」が使用できない場合は，各金融機関備付の振込依頼書で振込み後に，「検定料納付証明書（大学用）」の代わりに受領書の写しを提出してください。

振込先口座，金額及び募集区分は「検定料振込書」で確認し，振込依頼人氏名は，次の記入例のように先に募集区分(工学系は４５１)，次に志願者本人氏名としてください。

記入例　　４５１　ﾀﾞｲｶﾞｸ ﾀﾛｳ

（２）留意事項

① 被災による特例措置対象者（**[共通事項６]** の（２）参照）は，検定料を振込まず指定の申請手続を行ってください。

② **検定料を最終日に振込む場合は，16：00までに振込み**を行なってください。その後，当日17:15（郵送は17：15必着）までに出願書類一式を提出しなければならないので注意してください。

③ 検定料が振込まれていない場合，「検定料納付証明書（大学用）」が出願書類に同封されていない場合又は「検定料納付証明書（大学用）」に取扱金融機関収納印がない場合は，出願書類を受理しません。

④ 既納の検定料は次の場合に返還します。それ以外の場合は，いかなる理由があっても返還しません。

ⅰ． 検定料を振込んだものの，出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま出願期間が終了したり，書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）

ⅱ． 誤って検定料を二重に振込んだ場合

ⅲ． 被災による特例措置対象者（**[共通事項６]** の（２）参照）が検定料を振込んだ場合

※ 上記ⅲに該当する場合は，返還手続（**[共通事項６]**の（３）を参照）を行ってください。

※ 上記ⅰ又はⅱに該当する場合は，本募集要項添付の「返還金払戻請求書」に必要事項を記入し，払戻の理由を選択，氏名欄へ**押印**のうえ，「検定料納付証明書（**大学用**）」を同封して下記へ送付してください（封筒には，「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください）。

※ 返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。ゆうちょ銀行口座を指定する場合は，振込用の店名・店番・預金種別・口座番号を明記してください。返還には請求書受理後２～３ヶ月程度かかります。

送付期限：令和4年3月31日（木）
送 付 先：〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係　電話　098-895-8058

５．入学手続

入学手続等の詳細については，合格者に対して「入学手続案内」を令和４年２月下旬に送付します。

（１）入学手続期間

入学手続期間等については，令和４年３月下旬頃を予定しています。

（２）入学料及び授業料

入学料は銀行振込となります。詳細は「入学手続案内」でお知らせします。

① 入学料　　282,000 円（予定）

② 授業料（前期分）　267,900 円（年額 535,800 円）（予定）

（注） 上記については予定額であり，入学時及び在学中に金額の改定が行なわれた場合は，改定時から新たな金額が適用されます。

③ 授業料の納入については，本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。

④　入学料の免除又は徴収猶予若しくは授業料の免除を希望する者（対象者について合格者に送付する「入学手続案内」で詳しく説明します。）は，所定の免除申請手続を行なうことにより，免除又は徴収猶予の可否が決定されるまでの間，入学料又は授業料の納付が猶予されます。

（３）入学手続場所：琉球大学工学部事務室（工学部１号館１階）

６．災害等による入学検定料の特例措置について

被災者の経済的負担を軽減することにより，受験の機会を確保するため，以下のとおり特例措置を実施します。

（１）措置内容:検定料の免除　30,000 円

（２）免除の対象者及び必要書類

対　　象　　者	必 要 書 類
① 東日本大震災，熊本地震，平成 30 年７月豪雨，北海道胆振東部地震，令和元年房総半島台風 ，東日本台風及び令和２年７月豪雨における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で，以下のいずれかに該当する者	
ア．主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	り災証明書
イ．主たる家計支持者が死亡，又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により,帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

（３）申請の方法

本募集要項所定の様式（検定料免除申請書）に，り災証明書等を添えて，出願書類とともに同封のうえ提出してください。なお，**申請する場合は,「検定料」を振込まない**でください。すでに納付した検定料の返還を希望する場合は，本募集要項所定の様式（返還金払戻請求書）に，り災証明書等を添えて工学部学務係へ申請してください。申請後，検定料を返還します。返還金払戻請求書の提出期限は，令和４年３月 31 日(木)までとします。

７．長期履修制度

職業を有している等の事情により，標準修業年限で修了することが困難である学生を対象に，標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修させて学位の取得ができるようにする制度です。申請に基づき，研究科が審査し，最長４年間の修業年限で在学し，計画的に課程を修了することになります。

なお，長期履修学生として認められた期間の授業料は，標準修業年限の２年間(4 学期)の総額を在学学期で除した額を分割して支払うことになります。

本制度を希望する学生は，あらかじめ事前に指導教員と長期履修の必要性，履修計画を相談し，承諾を得て入学手続期間内に申請してください。

８．身体に障がい等を有する入学志願者の事前相談について

本研究科へ入学を志願する者で，身体に障がい等がある者は，受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので，あらかじめ出願する際に**工学部学務係（TEL 098-895-8583）**に申し出てください。

９．個人情報の取扱い

本研究科が入学者選抜を通じて取得した個人情報については，入学者選抜で利用するほか，次のとおり利用します。

（１）合格者の氏名等を入学手続に関わる業務で利用します。

（２）入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など，修学に係わる業務で利用します。

（３）入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係わる業務で利用します。

（４）入学者選抜で取得した成績等の個人情報を入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など，修学支援に係わる業務で利用します。

（５）個人が特定できないように統計処理したデータを入学者選抜に関する調査・研究などに利用します。

（６）本研究科が取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第９条に規定されている場合を除き，出願者の同意を得ることなく他の目的で利用，又は第三者に提供することはありません。

琉球大学大学院理工学研究科
博士前期課程（工学系）

【 工 学 専 攻 】

■ 推 薦 特 別 選 抜 ■

出願書類請求先・問合せ先

琉球大学 工学部 学務係
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地
電話　098-895-8583（直通）
ＦＡＸ　098-895-8590
Ｅﾒｰﾙ　kggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp

募集要項及び各種様式は，工学部ホームページ（http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp）よりダウンロードして使用してください。

本募集要項の郵送希望者は返信用封筒（角型 2 号 33 ㎝×24 ㎝）に 210 円切手（速達希望者は 500 円切手）を貼付し，宛先（郵便番号，住所，氏名）を明記の上同封し，上記へ請求してください。

■ 推 薦 特 別 選 抜 ■

１．募集人員

専　攻	プ ロ グ ラ ム 名	募集人員
工　学	材　料　物　質　工　学	２５名
	熱　流　体　工　学	
	知　能　機　械　シ　ス　テ　ム	
	電気エネルギー・システム制御	
	電　子　シ　ス　テ　ム　・　デ　バ　イ　ス	
	社　会　基　盤　デ　ザ　イ　ン	
	建　築　学	
	知　能　情　報	

（注）合格者が募集人員に満たない場合は，その欠員分を一般選抜（筆記型）の募集人員に加えます。

２．出願資格

［入学者選抜に関わる共通事項（以下「共通事項」という。）**２］**の「出願資格（１）～(11)」のいずれかに該当する者で，学業成績及び人物ともに優れ，在籍している大学の学部の学科長（又はコース長）に相当する教員若しくは指導教員又は高等専門学校長等若しくはその専攻科の長から推薦された者。

３．出願期間

（１）令和３年６月 14 日（月）～ ６月 18 日（金）
受付時間は，９：00～17：15（ただし，12：00～13：00・土日を除く。）

（２）郵送の場合は必ず書留速達とし，上記出願期間内必着のこと。なお，出願期間内に到着しない場合は，受理しないので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。

（３）受理された出願書類は，いかなる理由があっても返還しません。

４．出願手続

出願者は，下記の書類を添えて，**［共通事項１］**の提出先へ提出してください。なお，郵送の場合は，封筒に「大学院入学志願書（博士前期課程）」と朱書してください。

出 願 書 類	注　意　事　項
①入学願書，受験票（写真２葉）	本募集要項所定の用紙に記入のうえ提出してください。（出願前３ヶ月以内に撮影した上半身脱帽の正面向きとし，受験票と入学願書に貼付してください。裏面に氏名を記入してください。）
②志願者整理票	本募集要項所定の用紙に記入のうえ提出してください。
③卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学長等（学部長等）が作成したもの。

④成績証明書	出身大学長等（学部長等）が作成したもの。
⑤検定料納付証明書 （大学用）	下記期間に検定料を振り込んだ検定料納付証明書。 **検定料振込期間：令和３年６月 11 日(金) ～6 月 18 日（金）** ※検定料の振込方法，留意事項については，**［共通事項４］**の「検定料納付」を参照。
⑥研究計画概要	本募集要項所定の様式に従って作成してください。
⑦卒業研究概要	本募集要項所定の様式に従って作成してください。
⑧推薦書	本募集要項所定の様式に従って作成してください。上記「２．出願資格」に記載された推薦者が作成し，厳封したもの。
⑨外国語（英語）試験スコア票	TOEFL(R)－iBT，TOEFL(R)－ITP，TOEIC(R)，TOEIC(R)－IP，GTEC Academic（2技能，4技能），GTEC Business（2技能，4技能） のいずれかのスコア票（コピーも可とする）を提出してください（複数提出も認めます。その場合は，有利なスコアを採用します。）。ただし，スコア票は令和元年4月1日以降受験のものに限ります。
⑩受験承諾書	現在，他の大学院に在学中の者又は在職中の者は，本募集要項所定の用紙を用い，その長の受験承諾書を提出してください。
⑪学位を取得していることを証明する書類	出願資格**［共通事項２］**の「（６）外国大学の修了者等」又は「（８）文部科学大臣の指定した者」の場合，提出すること。
⑫学士の学位申請予定証明	高等専門学校専攻科からの志願者は提出すること（出身学校所定のもの）。
⑬返信用封筒（受験票送付用）	出願書類を郵送する者は，長３封筒（縦 23 ㎝×横 12 ㎝）に 374 円切手(速達)を貼付し志願者の郵便番号，住所，氏名を明記のうえ提出すること。

５．入学者選抜方法

（１）入学者の選抜は，試験の成績及び出願書類を総合して判定します。

（２）試験科目及び期日等

試験科目（口頭試問）	試験期日	備　考
卒業研究，入学後の研究計画，志望動機などについての口頭による説明に対して審査します。	令和３年 ６月 30 日（水）	集合時刻・試験室は，令和３年６月 28 日（月）13:00 までに工学部１号館玄関前に掲示します。

※ 暴風警報の発令等で上記期日に試験が実施できない場合は，７月２日（金）に試験を行います。

６．配点

配　　点		
学業成績	英語スコア	口頭試問
４００	１００	２００

７．注意事項

（１）出願後，出願事項の変更は認めません。
（２）試験当日は，集合時刻までに各試験室又は控室へ到着してください。
（３）集合時刻から 30 分を超えて遅刻した者は，受験することができません。
（４）推薦特別選抜で合格しなかった者は，一般選抜（筆記型，口頭試問型）に出願することができます。一般選抜募集要項に従って出願してください。なお，一般選抜に出願する際には，別途検定料の納付が必要です。
（５）**長期履修制度**については，**［共通事項７］**を参照ください。
（６）**身体に障がい等を有する入学志願者の事前相談**については，**［共通事項８］**を参照ください。
（７）**個人情報の取扱い**については，**［共通事項９］**を参照ください。

８．合格発表

合格発表は，以下の期日に工学部 1 号館玄関前に掲示します。また，琉球大学工学部ホームページ(http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp/) に掲載するとともに，合格者に郵送にて通知します。入学手続きは**［共通事項５］**を参照ください。

推薦特別選抜	令和 3 年 7 月 20 日（火）13:00

琉球大学大学院理工学研究科
博士前期課程（工学系）

【 工 学 専 攻 】

■ 一 般 選 抜 ■
(筆記型・口頭試問型)

出願書類請求先・問合せ先

琉球大学 工学部 学務係
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
電話　098-895-8583（直通）
ＦＡＸ　098-895-8590
Ｅﾒｰﾙ　kggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp

募集要項及び各種様式は，工学部ホームページ（http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp）よりダウンロードして使用してください。

本募集要項の郵送希望者は返信用封筒（角型２号 33 ㎝×24 ㎝）に 210 円切手（速達希望者は 500 円切手）を貼付し，宛先（郵便番号，住所，氏名）を明記の上同封し，上記へ請求してください。

■ 一般選抜（筆記型・口頭試問型）■

１．募集人員

専攻名	プログラム名	第１期（筆記型）募集人員	第２期（口頭試問型）募集人員
工学	材料物質工学	２５名	８名
	熱流体工学		
	知能機械システム		
	電気エネルギー・システム制御		
	電子システム・デバイス		
	社会基盤デザイン		
	建築学		
	知能情報		

注１．一般選抜は第１期と，第２期に分けて選抜試験を実施します。
注２．GE プログラム特別選考（学内者限定選考：定員 35 名程度），推薦特別選抜の合格者が募集人員に満たない場合は，その満たない人数を 第１期の募集人員へ加えます。
注３．第２期の募集人員には，社会人特別選抜・社会人特別選抜（現職高校教員）を含みます。

２．出願資格

［**入学者選抜に関わる共通事項**（以下「共通事項」という。）**２**］の「出願資格（１）～(11)」のいずれかに該当する者。

３．出願期間

（第１期：筆記型）	令和３年７月 26 日（月）～7 月 30 日（金）
（第２期：口頭試問型）	令和４年１月４日（火）～1 月 11 日（火）

（１）受付時間は，9：00～17：15（ただし，12：00～13：00 及び土日を除く。）
（２）郵送の場合は必ず書留速達とし，上記出願期間内必着のこと。なお，出願期間内に到着しない場合は受理しないので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。
（３）受理された出願書類は，いかなる理由があっても返還しません。

４．出願手続

出願者は，下記の書類を添えて，［**共通事項１**］の提出先へ提出してください。なお，郵送の場合は，封筒に「大学院入学志願書（博士前期課程）」と朱書してください。

出 願 書 類	注　　意　　事　　項
①入学願書，受験票（写真２葉）	本募集要項所定の用紙に記入のうえ提出してください。 （出願前３ヶ月以内に撮影した上半身脱帽の正面向きとし，受験票と入学願書に貼付してください。裏面に氏名を記入してください。）
②志願者整理票	本募集要項所定の用紙に記入のうえ提出してください。
③卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学長等（学部長等）が作成したもの。
④成績証明書	出身大学長等（学部長等）が作成したもの。
⑤検定料納付証明書（大学用）	次の期間に検定料を振り込んだ検定料納付証明書 **検定料振込期間** **（第１期）：令和３年７月 23 日(金)～ ７月 30 日(金)** **（第２期）：令和３年 12 月 27 日(月)～令和４年１月 11 日(火)** ※検定料の振込方法，留意事項については，**［共通事項４］**の「検定料納付」を参照。
⑥外国語（英語）試験スコア票	TOEFL(R)－iBT，TOEFL(R)－ITP，TOEIC(R)，TOEIC(R)－IP，GTEC Academic（2 技能，4 技能），GTEC Business（2 技能，4 技能）のいずれかのスコア票（コピーも可とする）を提出すること（複数提出も認めます。その場合は，有利なスコアを採用します。）。ただし，スコア票は令和元年４月１日以降受験のものに限ります。
⑦受験承諾書	現在，他の大学院に在学中の者又は在職中の者は，本募集要項所定の用紙を用い，その長の受験承諾書を提出すること。
⑧学位を取得していることを証明する書類	**［共通事項２］**の出願資格「（６）外国大学の修了者等」又は「（８）文部科学大臣の指定した者」の場合，提出すること。
⑨学士の学位申請予定証明	高等専門学校専攻科からの志願者は提出すること(出身学校所定のもの)。
⑩返信用封筒（受験票送付用）	出願書類を郵送する者は，長３封筒（縦 23 ㎝×横 12 ㎝）に 374 円切手(速達)を貼付し志願者の郵便番号，住所，氏名を明記のうえ提出すること。

５．入学者選抜方法

（１）入学者の選抜は，学力検査，面接，出願書類を総合して行います。

（２）（第１期：筆記型）試験科目及び試験時間等

志願者は，各志望プログラムの試験開始 30 分前に各試験室又は控室へ集合してください。

<table>
<tr><th>プログラム名</th><th>試験科目（筆記試験）</th><th>期　日</th><th>試験時間</th><th>備　考</th></tr>
<tr><td rowspan="3">材料物質工学

熱流体工学

知能機械システム</td><td>〔専門科目〕
材料力学，機械材料及び機械工作法，流体力学，熱力学，制御工学の内から出願時に２科目を選択（関数機能をもつ電池式電卓の使用を認めます。）</td><td rowspan="3">令和３年
８月 17 日
（火）</td><td>９：00～
10：30</td><td rowspan="6">試験室は，
令和３年８月
13 日（金）
13:00 までに
工学部１号館
玄関前に掲示
します。</td></tr>
<tr><td>〔数学〕
工業数学(常微分方程式，線形代数)</td><td>10：50～
11：30</td></tr>
<tr><td>面　接</td><td>13：30～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">社会基盤デザイン</td><td>構造力学，土質力学，水理学，土木計画，建設材料学
＊出願時に２科目を選択</td><td rowspan="2">令和３年
８月 17 日
（火）</td><td>９：00～
10：30</td></tr>
<tr><td>面　接</td><td>13：30～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">建築学</td><td>建築計画学，都市計画学，建築環境工学，建築構造力学，建築防災工学
＊出願時に３科目を選択</td><td rowspan="2">令和３年
８月 17 日
（火）</td><td>９：00～
10：30</td></tr>
<tr><td>面　接</td><td>13：30～</td></tr>
<tr><td>電気エネルギー・システム制御

電子システム・デバイス</td><td>〔専門科目 A〕
電磁気学，工業数学
＊全４問中２問を選択する。各科目から１問は必ず選択する。</td><td>令和３年
８月 17 日
（火）</td><td>９：00～
10：10</td></tr>
</table>

	〔専門科目 B〕 回路理論,電気電子計測・電子回路 ＊全４問中２問を選択する。各科目から１問は必ず選択する。		10：20～ 11：30	試験室は, 令和 3 年 8 月 13 日（金）13:00 までに工学部 1 号館玄関前に掲示します。
	面　接		13：30～	
知能情報	〔数　学〕 線形代数，確率及び統計 ＊なお,工学系数学統一試験(EMaT)のスコア(線形代数，確率・統計)を用いることができる。ただし，**EMaT スコアの利用を希望する場合は入学願書及び受験票にその旨を記載し,スコアを添付するものとする。** また,選択する２科目のスコアは,同一回の試験で実施したものでなければならない。	令和 3 年 8 月 17 日 （火）	9：00～ 10：00	
	〔専門科目〕 アルゴリズムとデータ構造，オペレーティングシステム，計算機アーキテクチャ		10：10～ 11：30	
	面　接		13：30～	

※　暴風警報の発令等で上記期日に試験が実施できない場合は,8 月 19 日（木）に試験を行います。

（３）（第２期：口頭試問型）の試験科目及び試験時間等

志願者は，試験開始 30 分前に各志望プログラムの試験室へ集合してください。

プログラム名	試験科目	期　日	試験時間	備　考
全プログラム	卒業研究に関連した口頭試問等及び面接	令和 4 年 1 月 26 日（水）	9：00～ 12：00	試験室は, 令和 4 年 1 月 24 日（月）13 時までに工学部 1 号館玄関前に掲示します。

６．配点

（１）第１期：筆記型

配　　点			
学業成績	英語スコア	筆記試験	面接
２００	１００	４００	（合・否）

（２）第２期：口頭試問型

配　　点			
学業成績	英語スコア	口頭試問	面接
２００	１００	４００	（合・否）

７．注意事項

（１）出願後，出願事項の変更は認めません。

（２）試験当日は，試験開始 30 分前（面接においては集合時刻）までに各試験室又は控室へへ到着してください。

（３）試験開始時刻（面接においては集合時刻）から 30 分を超えて遅刻した者は，受験することができません。

（４）**長期履修制度**については，**［共通事項７］**を参照ください。

（５）**身体に障がい等を有する入学志願者の事前相談**については，**［共通事項８］**を参照ください。

（６）**個人情報の取扱い**については，**［共通事項９］**を参照ください。

８．合格発表

合格発表は，以下の期日に工学部１号館玄関前に掲示します。また，琉球大学工学部ホームページ(http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp/) に掲載するとともに，合格者に郵送にて通知します。入学手続きは**［共通事項５］**を参照ください。

（第１期）一般選抜（筆記型）	令和３年９月７日（火）13:00
（第２期）一般選抜（口頭試問型）	令和４年２月 15 日（火）13:00

琉球大学大学院理工学研究科
博士前期課程（工学系）

【 工 学 専 攻 】

■ 社　会　人　特　別　選　抜 ■
■ 社会人特別選抜(現職高校教員)■

出願書類請求先・問合せ先

琉球大学 工学部 学務係
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地
電話　098-895-8583（直通）
ＦＡＸ　098-895-8590
Ｅﾒｰﾙ　kggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp

募集要項及び各種様式は，工学部ホームページ(http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp)よりダウンロードして使用してください。

本募集要項の郵送希望者は返信用封筒（角型 2 号 33 ㎝×24 ㎝）に 210 円切手（速達希望者は 500 円切手）を貼付し，宛先（郵便番号，住所，氏名）を明記の上同封し，上記へ請求してください。

■ 社　会　人　特　別　選　抜 ■

■ 社会人特別選抜（現職高校教員） ■

１．趣旨

地域の社会・生活構造の急速な変化が進みつつある中で，特に社会人（以下，現職高校教員含む。）において理工学的な専門知識・資格を求める声が強くなっています。本研究科ではそのような社会人に門戸を開くために，大学院設置基準第 14 条（以下，「14 条特例」という。）の規定に基づく教育方法の特例を適用します。

２．教育方法等

（１）修業年限

14 条特例に基づく社会人学生の本研究科の修業年限は 2 年とします。

（２）履修方法

14 条特例に定める教育方法の趣旨を積極的に活用し，職業を有する社会人学生の履修上の便宜を図るため，2 年間の全期間にわたって以下の履修方法を採用します。

① 社会人教育に対しては，主とする通常の時間帯のほか，特例による授業時間帯（原則として夜間に 2 時限（18：00～21：55），場合によっては土曜日又は特定の時期を設定）を社会人学生本人との事前調整に基づいて適宜設けることとし，これらの授業時間帯において課程修了に必要な単位（30 単位以上）を履修するものとします。

② 社会人学生は，履修計画を指導教員の指導のもとに作成するものとします。

③ 社会人学生以外の一般学生で指導教員が必要と認めたものについては，上記の 14 条特例に基づいて開設される授業科目を履修し，課程修了に必要な単位に含めることができます。

（３）注意事項

志願者の研究内容によっては，本研究科に適切な指導者がいない場合があるため，**必ず出願前に希望指導教員について志望プログラムへご確認ください。**

３．募集人員

社会人特別選抜，社会人特別選抜(現職高校教員)

専　攻	プログラム名	募集人員
工学	材料物質工学	若干名
	熱流体工学	
	知能機械システム	
	電気エネルギー・システム制御	
	電子システム・デバイス	
	社会基盤デザイン	
	建築学	
	知能情報	

※社会人特別選抜（現職高校教員）入学者に対する特別措置

２年間（標準修業年限）の授業料を免除します。ただし，長期履修制度（**[入学者選抜に関わる共通事項**（以下「共通事項」という。）**７]**を参照）を活用する場合は，計画的な教育課程の修業年限として認められた期間の授業料を免除します。

４．出願資格

（１）社会人特別選抜

[共通事項２]（ただし，大学の卒業見込みの者を除く。）の「出願資格（１）～（11)」のいずれかに該当し，入学予定年月までに 3 年以上の社会的経験を有する者。加えて，入学後も在職（企業等）している者とします。

（２）社会人特別選抜（現職高校教員）

[共通事項２]（ただし，大学の卒業見込みの者を除く。）の「出願資格（１）～（11)」のいずれかに該当し，入学予定年月までに沖縄県内で 3 年以上の教職経験を有し，原則として 45 歳以下の者。加えて，入学後も教職員として在職している者とします。

５．出願期間

（社会人特別選抜及び社会人特別選抜（現職高校教員））

（１）令和 4 年 1 月 4 日（火）～ 1 月 11 日（火）

受付時間は，9：00～17：15（但し，12：00～13：00 を除く）（ただし，土日を除く）

（２）郵送の場合は必ず書留速達とし，上記出願期間内必着のこと。なお，出願期間内に到着しない場合は，受理しないので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送すること。

（３）受理された出願書類は，いかなる理由があっても返還しません。

６．出願手続

（社会人特別選抜及び社会人特別選抜（現職高校教員））

入学志願者は，必ず志望プログラムの希望指導教員との面談を行い，修学条件等について十分確認のうえ，下記の書類を添えて，**[共通事項１]** の提出先へ提出してください。

なお，郵送の場合は，封筒に「大学院入学志願書（博士前期課程)」と朱書してください。

出 願 書 類	注　　意　　事　　項
①入学願書，受験票（写真２葉）	本募集要項所定の用紙に記入のうえ提出してください。（出願前 3 ヶ月以内に撮影した上半身脱帽の正面向きとし，受験票と入学願書に貼付してください。裏面に氏名を記入してください。）
②志願者整理票	本募集要項所定の用紙に記入のうえ提出してください。
③卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学長等（学部長等）が作成したもの。
④成績証明書	出身大学長等（学部長等）が作成したもの。
⑤検定料納付証明書（大学用）	下記期間に検定料を振り込んだ検定料納付証明書。 **令和 3 年 12 月 27 日(月)～令和 4 年 1 月 11 日(火)** ※検定料の振込方法，留意事項については，**[共通事項４]**の「検定料納付」を参照。

⑥研究計画概要	本募集要項所定の様式に従って作成してください。
⑦受験承諾書	大学院に在学中の者又は在職中の者は，本募集要項所定の用紙を用い，その長の受験承諾書を必要とします。
⑧研究業績報告書	研究業績（卒業論文，研究報告書，学術論文）を有する者は，その概要を本募集要項所定の用紙にまとめて提出すること。
⑨学位を取得していることを証明する書類	出願資格の［**共通事項２**］の「（６）外国大学の修了者等」又は「（８）文部科学大臣の指定した者」の場合，提出すること
⑩返信用封筒（受験票送付用）	出願書類を郵送する者は，長３封筒（縦 23 ㎝×横 12 ㎝）に 374 円切手(速達)を貼付し志願者の郵便番号，住所，氏名を明記のうえ提出すること。

７．入学者選抜方法

（１）社会人特別選抜及び社会人特別選抜（現職高校教員）の入学者選抜は，書類審査，小論文及び面接（口頭試験含む）の結果を総合して行います。

（２）試験科目及び試験期日等（社会人特別選抜及び社会人特別選抜（現職高校教員））
志願者は，試験開始 30 分前に各志望プログラムの試験室へ集合すること。

期　日	試験科目	時　間	備　考
令和 4 年 1 月 26 日（水）	小論文	10：00～11：30	試験室は，令和 4 年 1 月 24 日（月）13:00 に工学部 1 号館玄関前に掲示します。
	面　接	13：00～	

８．配点

（社会人特別選抜及び社会人特別選抜（現職高校教員））

配　点	
学力検査等（小論文）	面　接
１００	（合・否）

９．注意事項

（社会人特別選抜及び社会人特別選抜（現職高校教員））

（１）出願後，出願事項の変更は認めません。

（２）試験当日は，試験開始 30 分前までに，（面接（口頭試問）においては集合時刻）までに各試験室又は控室へ到着してください。

（３）試験開始時刻（面接（口頭試問）においては集合時刻）から 30 分を超えて遅刻した者は，受験することができません。

（４）**長期履修制度**については，［**共通事項７**］を参照ください。

（５）**身体に障がい等を有する入学志願者の事前相談**については，［**共通事項８**］を参照ください。

（６）**個人情報の取扱い**については，［**共通事項９**］を参照ください。

10. 合格発表

合格発表は，以下の期日に工学部１号館玄関前に掲示します。また，琉球大学工学部ホームページ(http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp/) に掲載するとともに，合格者に郵送にて通知します。入学手続きは［**共通事項５**］を参照ください。

社会人特別選抜・社会人特別選抜(現職高校教員)	令和４年２月 15 日（火）13:00

入試案内添付資料

プログラム別試験科目の主な出題範囲

材料物質工学プログラム，熱流体工学プログラム，知能機械システムプログラム

科目名	主な出題範囲
工業数学	常微分方程式，線形代数学
材料力学	単軸応力とひずみ，軸のねじり，はりの曲げ
機械材料	状態図，熱処理，金属材料・セラミックス・高分子の組織と強度
機械工作法	鋳造，溶接，塑性加工，切削加工，研削加工の理論と応用
流体力学	オイラーの式，ベルヌーイの式，粘性法則等流体力学の基礎とその応用
熱力学	熱力学の第一および第二法則，理想気体の諸変化，水蒸気の性質等熱力学の基礎
制御工学	伝達関数，ブロック線図，応答（ステップ応答，周波数応答など），安定判別など

電気エネルギー・システム制御プログラム，電子システム・デバイスプログラム

科目名	主な出題範囲
電磁気学	真空中の静電界，静電容量，定電流と磁界，電磁誘導
工業数学	線形代数学，常微分方程式，フーリエ解析，複素関数
回路理論	直流回路，交流回路，過渡現象，分布定数回路
電気電子計測・電子回路	電気電子計測，増幅回路，発振回路，演算増幅器回路

社会基盤デザインプログラム

科目名	主な出題範囲
構造力学	静定構造力学（反力，断面力，変形），不静定構造力学
土質力学	土の力学的性質，透水，土の圧密問題，安定問題（沈下，土圧，斜面，基礎）
水理学	基礎方程式，静水力学，開水路及び管路の流れ
土木計画	基礎統計・検定，回帰モデル，数理計画，ネットワーク計画，工程管理計画
建設材料学	コンクリート用材料，フレッシュコンクリート，硬化コンクリート，配合設計，鉄筋コンクリートの曲げ理論

建築学プログラム

建築計画学	建築計画，建築史
都市計画学	都市計画，土地利用計画と規制，市街地整備
建築環境工学	音響，日照，日射，温熱，伝達，換気，湿気
建築構造力学	静定構造及び簡単な不静定構造，仮想仕事法
建築防災工学	地震と耐震構造，台風と耐風構造，地盤と基礎構造

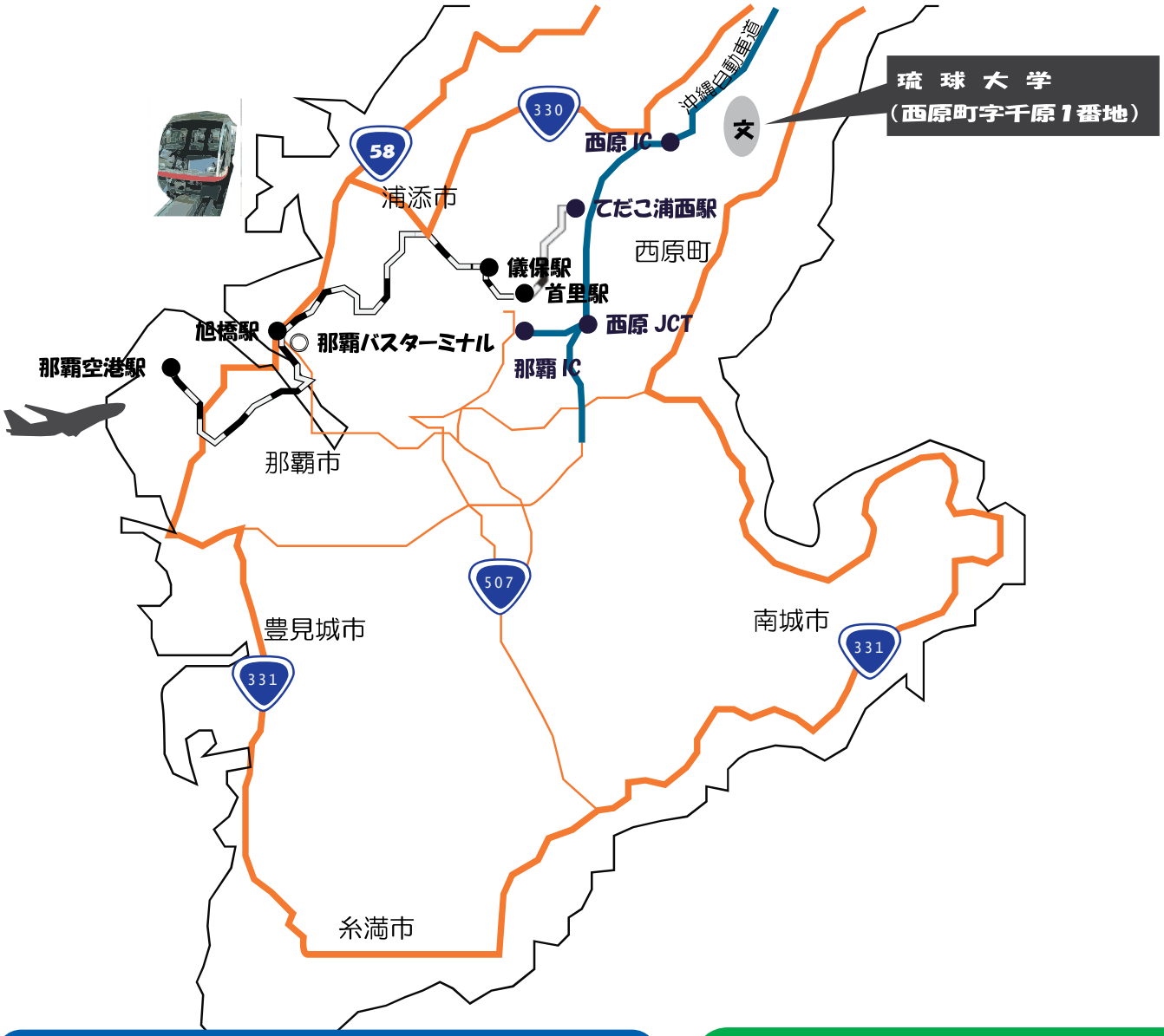
知能情報プログラム

科目名	主な出題範囲
線形代数	行列，連立１次方程式，行列式，ベクトル，固有値，線形変換，線形写像
確率及び統計	確率変数，分布，統計的推測
オペレーティングシステム	オペレーティングシステムの機能，ファイルシステム，プロセス，スケジューリング，同期機構，メモリ管理，ページングとセグメンテーション，仮想記憶，セキュリティ，仮想計算機など
アルゴリズムとデータ構造	アルゴリズム設計の概要，基本データ構造（リスト,キュー，スタック,ヒープ）,整列（バケットソート，選択法，挿入法,クイックソート，マージソート，ヒープソート）,探索（二分探索木，ハッシュ法），グラフの基本アルゴリズムなど
計算機アーキテクチャ	データの流れ制御の流れ，命令セットアーキテクチャ，パイプライン処理，キャッシュと仮想記憶，命令レベル並列処理，入出力方式など

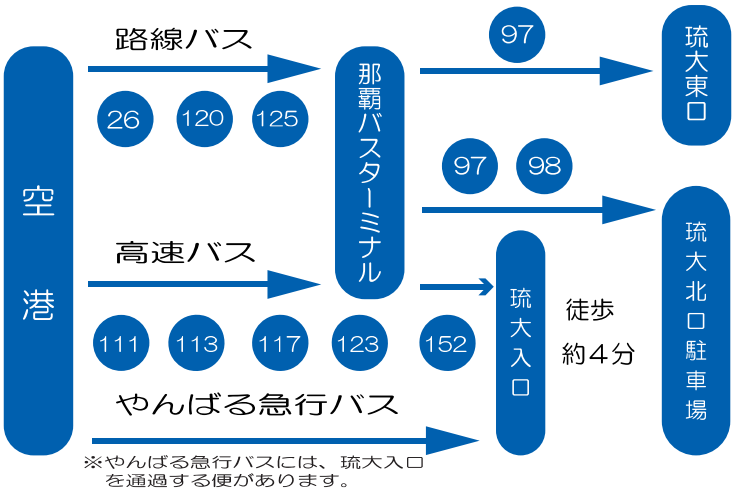
理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻研究内容

プログラム名	研　　究　　内　　容
材料物質工学	傾斜機能材料，多孔質体，金属，プラスチックス，セラミックス，電析薄膜， 電気化学測定法，相転移論，射出成形，鋳造，塑性加工，切削加工，研削， 溶接，溶射，合金接合，腐食，防食，腐食疲労，疲労破壊，転位組織， 摩耗，塑性力学，塑性構成式，破面解析，破壊力学， 計算機シミュレーション（有限要素法，有限差分法，境界適合要素法，モンテカルロ法）
熱流体工学	乱流境界層，空気力学，衝撃波工学，数値流体力学，回転翼理論，非定常流れ， 表面波を伴う流れとガス吸収，ポンプ及び送風機，管路内流れ，管路要素，流体計測， 流れの可視化，凝縮熱伝達，熱交換器，伝熱促進・制御，太陽熱利用海水淡水化， 濃縮技術，電子機器の冷却，内燃機関，風力エネルギー，噴霧の微粒化と着火燃焼
知能機械システム	画像処理，信号処理，最適制御，ロバスト制御，神経回路網，遺伝アルゴリズム， 応用振動工学，ロボットビジョン，非線形制御，可視化画像・情報解析
電気エネルギー・システム制御	電気機器制御，自然エネルギー，エネルギー変換，パワーエレクトロニクス， プラズマの発生と制御，電力工学，電力系統工学，磁性材料，磁気応用， 現代制御理論，知的制御，非線形制御，生体医工学，大気電気学
電子システム・デバイス	半導体放射線検出器，ダイヤモンド状炭素薄膜の合成，薄膜プロセス， 多孔質Ｓｉの構造評価，強誘電体薄膜の合成，多値論理回路の合成， 超高速演算回路の設計，量子計算機の設計，ソフトコンピューティングと画像処理， リモートセンシング，情報通信工学，計測工学，光伝送工学，非同期システム， フォールトトレラントシステム
社会基盤デザイン	社会システム計画学，災害リスクマネジメント，交通計画，観光地域計画， 景観デザイン，参加型まちづくり，海岸工学，海洋開発工学，河川工学， 砂防工学，応用連続体力学，数値流体力学，土質力学，岩盤力学，地盤環境工学， 応用地質学，地盤防災，鋼構造，橋梁工学，座屈・耐荷力，疲労，腐食，塩害環境評価， コンクリートの材料分析・材料設計，コンクリート構造物の耐荷性・耐久性・耐震性， 劣化環境評価，各種劣化診断・予測，維持管理・モニタリング技術，混和材の有効利用
建築学	建築計画，建築意匠，建築史，住宅計画，持続可能建築， 省エネルギー建築，都市熱環境，建築熱環境，数値流体力学，騒音制御， 音響設計，都市計画，地域開発，ランドスケープ，鉄筋コンクリート構造， 補強コンクリートブロック構造，耐震性能，耐震補強，鉄筋コンクリートの耐久性， 塩害環境評価，複合材料，建築材料，フレッシュコンクリートのレオロジー，計算力学， 環境シュミレーション，フライアッシュの有効利用，非線形解析，有限要素解析， 風工学，上空風観測，高層建築物の耐風安定性
知能情報	計算機システム，信号処理，情報通信，ネットワーク工学，ソフトウェアシステム， マルチメディア情報処理，システムアーキテクチャ，知能システム，システム解析論， 知能ロボット論，機械学習，データマイニング，UI/UX，xR（VR/AR/MR），人間拡張， 生体情報処理，複雑系工学，数理モデル，システム数理，IoT技術，産業応用

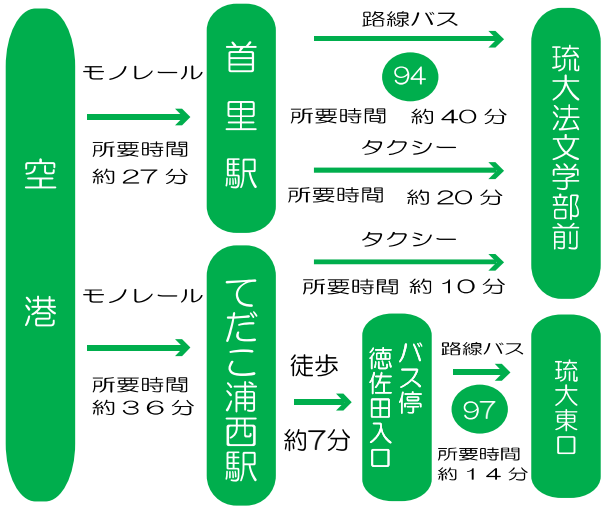
琉球大学案内図



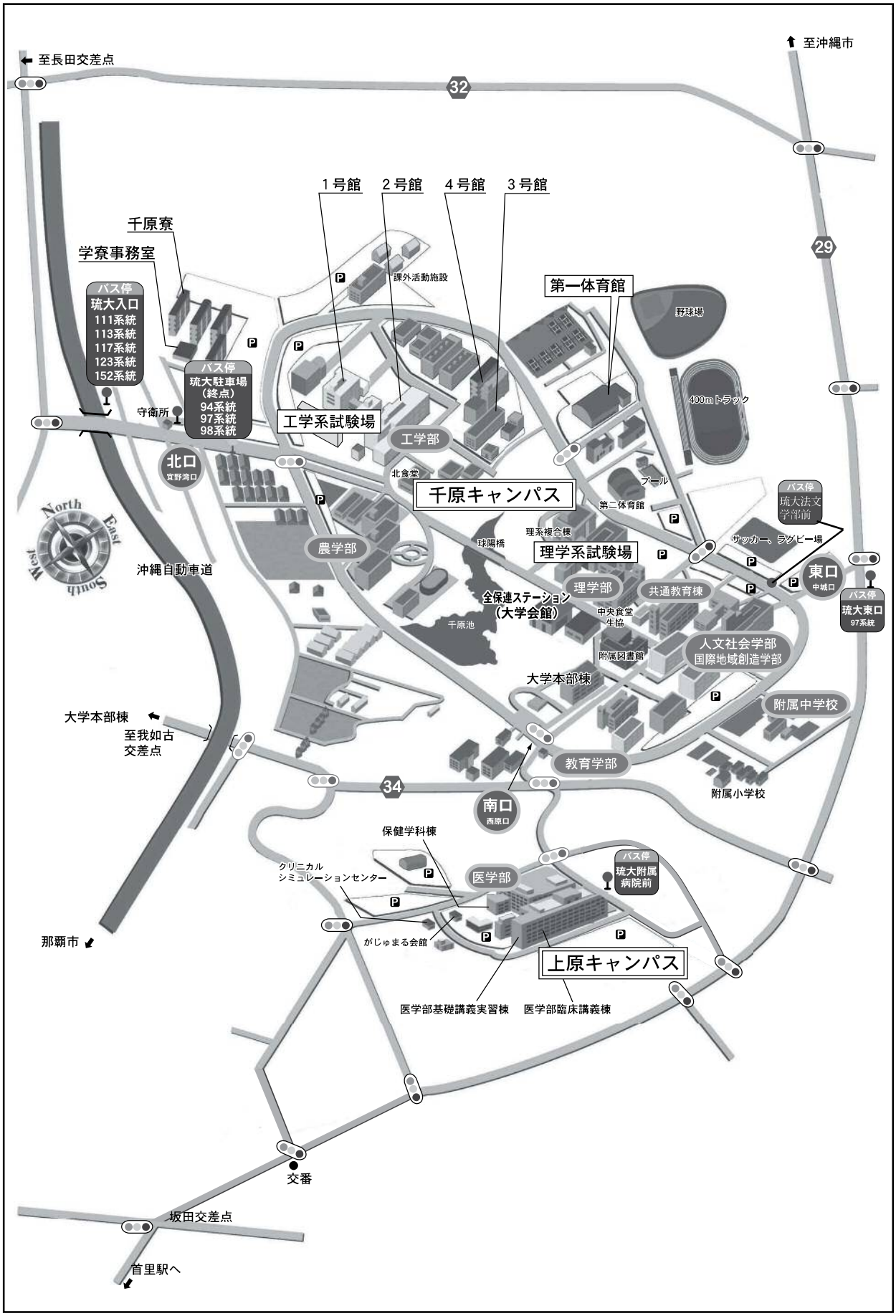
空港からバスで琉球大学へ



空港からモノレールで琉球大学へ



試験場案内図


至長田交差点
至沖縄市
32
29
34
1号館
2号館
4号館
3号館
千原寮
学寮事務室
課外活動施設
第一体育館
野球場
400mトラック
バス停
琉大入口
111系統
113系統
117系統
123系統
152系統
バス停
琉大駐車場
(終点)
94系統
97系統
98系統
守衛所
工学系試験場
工学部
北口
宜野湾口
北食堂
千原キャンパス
プール
第二体育館
バス停
琉大法文
学部前
サッカー、ラグビー場
東口
中城口
バス停
琉大東口
97系統
理系複合棟
球陽橋
理学系試験場
農学部
理学部
共通教育棟
全保連ステーション
(大学会館)
中央食堂
生協
千原池
人文社会学部
国際地域創造学部
附属図書館
大学本部棟
附属中学校
大学本部棟
至我如古
交差点
教育学部
附属小学校
南口
西原口
保健学科棟
クリニカル
シミュレーションセンター
医学部
バス停
琉大附属
病院前
がじゅまる会館
那覇市
上原キャンパス
医学部基礎講義実習棟
医学部臨床講義棟
交番
坂田交差点
首里駅へ
North
East
South
West
沖縄自動車道

学生寮（千原寮）への入寮申込み，アパート・マンション等の紹介

○学生寮（千原寮）への入寮申込み

学生寮（千原寮）への入寮を希望する者は，「令和４年度琉球大学千原（せんばる）寮入 寮者募集案内（新入生用)」(以下「入寮者募集案内」という。）を次の要領で請求し，所定 の入寮申請期間内に申請書類等を提出してください。 詳細については，「入寮者募集案内」をご覧ください。

(1) 「入寮者募集案内（令和４年１月初旬発行予定)」の請求方法

①学寮事務室（場所は「試験場案内図」を参照）で直接受け取ることができます。

②琉球大学ホームページから入寮願等の用紙をダウンロードして使用できます。
（令和４年１月初旬にホームページへ掲載予定）
【http://www.u-ryukyu.ac.jp → [学生生活] → [学生生活支援情報] → [学生寮]】

③郵便による場合は，返信用封筒（角形２号の封筒に，請求者の郵便番号，住所，氏名を明記し250円切手（普通郵便）又は540円切手（速達郵便）を貼付したもの）を同封して請求してください。

〈請求先〉
〒903-0219 沖縄県中頭郡西原町字千原59番地
国立大学法人琉球大学学生部学生支援課寮務係（学寮事務室）
TEL：098-895-8101,8133

(2) 入寮申請期間：令和４年２月上旬予定

※入寮願（申請書）提出締切りは，入学手続期間より前となりますので，ご注意ください。

(3) 募集人員等

学寮の改修計画実施に伴い，募集を制限する場合があります。 詳細については，上記（１)の③「学寮事務室」へ照会ください。

○アパート・マンション等の紹介

新入生に対するアパート・マンション等の紹介を，琉球大学生活協同組合において行います。詳細については，令和４年２月下旬に送付する「入学手続案内」でお知らせします。

令和４年度琉球大学大学院理工学研究科
博士前期課程（工学系）工学専攻入学者選抜試験

※受験番号（記入しないこと）	

入　学　願　書

貴大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻への入学希望につき，所定の書類を添え出願します。

令和　　年　　月　　日

琉球大学長　　殿

氏名

写真添付
縦４cm×横３cm
正面向き上半身脱帽
３カ月以内に撮影したもの（裏面に氏名を記入）

希望指導教員	

選抜区分（該当事項を〇で囲む）		
	１．推薦特別選抜	４．社会人特別選抜
	２．一般選抜（筆記型）	５．社会人特別選抜
	３．一般選抜（口頭試問型）	（現職高校教員）

志望プログラム ※第2志望は必要な場合のみ記入		
	第１志望	プログラム
	※第２志望	プログラム

一般選抜（筆記型）のみ記入（※該当するプログラム以外は記入不要）	外国語（英語）（※提出するスコアを〇で囲むこと）
※材料物質工学プログラム，熱流体工学プログラム，知能機械システムプログラムは２科目選択して記入 ※社会基盤デザインプログラムは２科目を選択して記入 ※建築学プログラムは３科目を選択して記入 ※知能情報プログラムでEMaTスコアの利用を希望する場合はその旨記入	・TOEFL(R)-iBT ・TOEFL(R)-ITP ・TOEIC(R) ・TOEIC(R)-IP ・GTEC Academic（2技能，4技能） ・GTEC Business（2技能，4技能）

氏名	性別	生年月日
（フリガナ）	男 女	昭和・平成　　年　　月　　日 （満　　才）令和 ４年 ４月 １日現在

本籍地（外国人の場合は国籍名）	（都道府県のみ記入）		
保護者等連絡先	氏名		続柄
	現住所	〒　　－ TEL：　　－　　－	

志願者受信場所	〒　　－ 携帯：　　－　　－　　TEL：　　－　　－ Eメール：
出願資格	昭和・平成・令和　　年　　月 大学　　学部　　学科　卒業・卒業見込

備考　１．願書記入（消せるボールペンは不可）の際は，本募集要項を熟読の上，記入漏れのないようにすること。
２．履歴事項は，次のページに記入すること。
３．連絡受信場所が変更になった場合には，速やかに連絡すること。

（次のページへつづく）

履　　歴　　書

	年　月 （和暦）	事　　項
学　　歴 **高等学校入学以降について記入し，見込も記入すること。** なお，外国人留学生は小学校から記入し，大学等で研究生等として在学歴がある場合は，その期間も記入すること。	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
職　　歴	・	
	・	
	・	
賞　　罰	・	
	・	

上記のとおり相違ありません。

令和　　年　　月

氏 名

推　　薦　　書

推薦特別選抜

氏　　名	
(推薦理由)	
推　薦　者	令和　　年　　月　　日 推薦者の所属　　職名 推薦者の氏名 ㊞

琉球大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻

令和４年度 琉球大学大学院理工学研究科

博士前期課程（工学系）工学専攻入学者選抜試験

受　　験　　票

<table>
<tr><td>選抜区分
(該当事項を〇で囲む)</td><td colspan="3">１．推薦特別選抜
２．一般選抜（筆記型）
３．一般選抜（口頭試問型）
４．社会人特別選抜
５．社会人特別選抜(現職高校教員)</td></tr>
<tr><td>受 験 番 号
(※記入しないこと)</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>(フリガナ)
氏　　名</td><td colspan="2">(　　)</td><td>性　　別
男　・　女</td></tr>
<tr><td rowspan="2">志望プログラム
※第２希望は必要な場合のみ記入</td><td>第１志望</td><td colspan="2">プログラム</td></tr>
<tr><td>※第２志望</td><td colspan="2">プログラム</td></tr>
<tr><td colspan="2">一般選抜(筆記型)のみ記入
(※該当するプログラム以外は記入不要)</td><td colspan="2">英語スコア（※社会人特別選抜は不要）</td></tr>
<tr><td colspan="2">・材料物質工学プログラム，熱流体工学プログラム，知能機械システムプログラムは２科目選択して記入
・社会基盤デザインプログラムは２科目を選択して記入
・建築学プログラムは３科目を選択して記入
・知能情報プログラムで EMaT スコアの利用を希望する場合はその旨記入</td><td colspan="2">(※提出するスコアを〇で囲む)
・ TOEFL(R)-iBT　・ TOEFL(R)-ITP
・ TOEIC(R)　・ TOEIC(R)-IP
・ GTEC Academic (2 技能，4 技能)
・ GTEC Business (2 技能，4 技能)</td></tr>
<tr><td colspan="3">注意事項
１．受験控室には試験開始 30 分前までに入室すること。
２．試験開始後 30 分を超えて遅刻した者には，試験を行わない。
３．不正行為のあった者は，直ちに退場を命ずる。
４．受験に際しては，本票を必ず持参すること。</td><td>写 真 添 付
(縦 4cm×横 3cm)
正面向き上半身脱帽
3 カ月以内に撮影したもの（裏面に氏名を記入）</td></tr>
</table>

研　究　計　画　概　要

志願理由も含めて以下にまとめること。

※受験番号（記入しないこと）	氏　名		志望プログラム	プログラム
			希望指導教員	

（注意）
パソコン等使用により作成する場合は，本様式に直接または本様式に準じて別紙（A4判）に作成すること。

研 究 計 画 概 要（裏）
（前ページつづき）

氏名	

卒 業 研 究 概 要

※受験番号（記入しないこと）	氏　名		志　望 プログラム	プログラム
			希望指導教員	

（注意）
パソコン等使用により作成する場合は，本様式に直接または本様式に準じて別紙（A4判）に作成すること。

研 究 業 績 報 告 書（社 会 人 特 別 選 抜 用）

論文名及びその概要を以下にまとめること。

※受験番号（記入しないこと）	氏　名		志望プログラム	プログラム
			希望指導教員	

（注意）

パソコン等使用により作成する場合は，本様式に直接または本様式に準じて別紙（A4判）に作成すること。

研 究 業 績 報 告 書 (社 会 人 特 別 選 抜 用) (裏)
（前ページつづき）

氏名	

受　験　承　諾　書

令和　　年　　月　　日

琉球大学大学院理工学研究科長　殿

受験者の職名：

フ　リ　ガ　ナ
氏　　名：

上記の者が，貴大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻に受験することを承諾します。

氏　　名：　　印

本人との関係：

事 業 所 等：

現　住　所：　〒

電　　話：

出　願　資　格　事　前　審　査　申　請　書

令和４年度琉球大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻入学者選抜の
出願資格事前審査を受けたいので，次のとおり申請します。

※出願資格（本募集要項の［共通事項２］参照）の該当する事項に〇を記入してください。	※出　願　資　格			
	（１０）		（１１）	

（フリガナ） 氏　　名	（　　） 印	現　職	
生年月日（年齢）	年　　月　　日（　　歳）	現住所	
志望プログラム	プログラム	希望指導教員	

学歴（高校卒業時から記入すること。）

年　　月　　日	事　　項
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	

職　　歴

年　　月　　日	事　　項
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	

研究・教育歴（研究・教育歴証明書を添付すること。）

年　　月　　日	事　　項

※受験番号：

（大学院理工学研究科入試用）

検定料免除申請書

令和　　年　　月　　日

琉球大学長　　殿

（請求者）

出願研究科　理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻

プログラム

志願者氏名（フリガナ）　　印

住　　所　〒　　－

電　　話　　－　　－

東日本大震災，熊本地震，平成３０年７月豪雨，北海道胆振東部地震，令和元年房総半島台風，東日本台風及び令和２年７月豪雨において，下記のとおり被災しましたので，り災証明書等を添付の上，検定料の免除を申請します。

記

被災状況（該当箇所にチェックしてください。）

□全壊　　□大規模半壊　　□半壊　　□流出　（り災証明書を添付）

□学費負担者死亡又は行方不明　（死亡又は行方不明を証明する書類を添付）

□福島第一原子力発電所事故による避難区域等　（被災証明書を添付）

令和　　年　　月　　日

返還金払戻請求書

国立大学法人
琉球大学長　　殿

請求者
〒
住　　所
フリガナ
氏　　名　　印
電話番号

私が令和　　年　　月　　日に納付した検定料　　円について，以下の理由により払戻を請求します。

1. 誤納
2. 出願辞退　※受験辞退ではなく，出願しなかった方が対象です。
3. 書類不備等による出願書類の不受理
4. 災害等による入学検定料の特例措置に該当
5. その他（　　）

次の銀行口座へ振り込んでください。

フリガナ			保護者名義の場合の続柄
口座名義			
取引金融機関名 本・支店名	銀　行		支　店
預金種別	1　普　通	2　当　座	
口座番号	（店　番）	－	（口座番号）

預金種別欄は，該当項目番号を○で囲んでください。

[注意]
※ 請求者は志願者本人としてください。
※ 保護者等，請求者以外の口座名義を指定する場合は，続柄も記入してください。
※ ゆうちょ銀行口座へ振り込を受ける場合は，振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が必要です。振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が分からない場合は口座を開設したゆうちょ銀行へご確認ください。
※ 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
※ 返還には請求書受理後2～3ヵ月程度かかります。

送付先　〒903－0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL：098－895－8058

取扱金融機関収納印が押印された
検定料納付証明書（大学用）
を この枠内に貼り付けのうえ，ご提出ください。

※払戻理由のうち，4. 災害等による入学検定料の特例措置に該当を選択された場合は貼り付け不要です。

※各金融機関備付の振込依頼書で振り込んだ場合は，受領書を同封してください。

記入上の注意

○ **「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日、入学志願者氏名（フリガナ）、住所、電話番号、振込先（枠内に〇印）》**
○ 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振込み、ＡＴＭ（現金自動預払機）は使用しないでください。
○ 振込手数料については、志願者本人負担となります。
○ 金融機関窓口から「検定料納付証明書**（大学用）**」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。
○ 「検定料納付証明書**（大学用）**」は**出願書類に同封して提出**してください。

検　定　料　振　込　書

（振込前に志願者で切離し）

検定料納付証明書 **（大学用）**

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年　月　日		
金額	¥30,000－		
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
（※依頼人（志願者））	※募集区分	451	
	（フリガナ）		
	氏　名		
令和４年度　琉球大学　検定料 理工学研究科（工）　博士前期課程			

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人→大学）

（大学提出時に切離し）

振込金（兼手数料）領収書

※ 依頼日	年　月　日									手数料	
振込金額					¥	3	0	0	0	0	円
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711								
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366								
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358								
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859								
受取人口座名	国立大学法人 琉球大学										
（※依頼人（志願者））	（フリガナ）										
	氏　名										
令和４年度　琉球大学　検定料 理工学研究科（工）　博士前期課程											

上記のとおり領収しました。

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人）

（振込時金融機関で切離し）

取扱店へのお願い
〇太枠内を打電してください。
〇募集区分，フリガナの順に打電してください。

振　込　依　頼　書　**電信扱**

※ 依 頼 日	年　月　日				振込指定	電信扱	手数料				
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711				金額		¥	3	0	0	0	0	円
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366				内訳	現金							
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358												
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859												
受取人口座名人	ｺｸﾘﾂﾀﾞｲｶﾞｸﾎｳｼﾞﾝ　ﾘｭｳｷｭｳﾀﾞｲｶﾞｸ 国立大学法人 琉球大学														
（※依頼人（志願者））	※募集区分	451	※フリガナ												
	※　氏　名														
	※（住所） （電話番号）														
備考	令和４年度　琉球大学　検定料 理工学研究科（工）　博士前期課程 【納入期間】 推薦特別選抜　令和 3年 6月11日(金)～ 6月18日(金) 一般選抜（第1期）　令和 3年 7月23日(金)～ 7月30日(金) 一般選抜（第2期）　令和 3年12月27日(月)～ 令和 4年 1月11日(火) 社会人(現職高校教員)　令和 3年12月27日(月)～ 令和 4年 1月11日(火)														

取扱金融機関収納印

（取　扱　店　用）

志願者整理票　※印欄は記入しないこと。

琉球大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）工学専攻

※受験番号 （記入しないこと）	（フリガナ） 氏　　名	性別	出身大学所在地都道府県	出身大学・学部・学科・コース	志望プログラム名
	（　　）	男・女			プログラム

（注）出身大学が外国の場合は，「出身大学所在都道府県名」の欄に国名を記入すること。

合格通知書送付先（団地・棟・号や下宿先等を必ず記入すること。）

住　所（〒　　－　　）

氏　名　　殿

（※受験番号　　）

入学手続書類送付先（団地・棟・号や下宿先等を必ず記入すること。）

○右の記入欄に送付先住所等を記入してください。 ※受験番号欄については記入不要です。 ・電話番号は確実に連絡の取れる番号を記入してください。	住所　〒　　― 氏名　　殿 （※受験番号　　） 電話番号　　（　　）
○こちらの欄は発送の際に使用しますので，記入する必要はありません。	住所　〒　９０３　―　０２１３ 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 氏名　　琉球大学　工学部学務係 電話番号　０９８　（　８９５　）　８５８３